

安全のために危険な体験をする！

今年も早くから暑くなり、山の作業には厳しい年になりそうですが、なんとか皆で力を合わせて夏の季節を乗り切ってほしいです。7期生の実習は怪我もなく順調に進み、8月の下旬りを終えると林業機械を使った素材生産の実習になります。

林業労働安全の授業のため、岡山県森林研究所（勝央町）に行きました。林業労働安全は、身近な最重要課題です。日々の実習でのヒヤリハット報告書による改善や現場指導で、労働安全の大切さを常に伝えていきます。今回の授業では、VRゴーグルとハーベスタシミュレーターを活用した最新の林業労働安全対策機器を使い、災害体験などを行いました。岡山県は林業アカデミーのサポートメンバーのため、無料で機器を使用させて頂いております。VRでは、木の裂けや枝が落ちてくるなどの労働災害事例を体験でき、初めての体験では頭の上に本当に木が倒れてくるように感じられ、非常に怖いのです。林業アカデミー卒業生の中には、労働災害に遭い休業していた者もいます。安全と生産が両立する林業を目指して、安全第一で実習を続けていきます。

来年度の林業アカデミーの学生募集を行っており、今回のオープンキャンパスは10月4日（土）です。オープンキャンパス開催日以外でも、随時入学に関する相談や体験は可能ですので、お気軽にご連絡ください。18歳人口の減少などもあり、学生集めは大変厳しい状況です。一人でも多くの方に、林業アカデミーをご紹介しますようお願いいたします。



【林業アカデミーHPアドレス】 <https://nichinan-ipc.or.jp/forestry/>

日野高ニュース



2年次生アグリライフ・ヒューマンケア系列 ふれあい動物園

農業科目『生物活用』における「生物を活用した療法」や「動物の飼育と活用」等の分野を体験的に学ぶため、大山トム・ソーヤ牧場の協力のもと、本校中庭にアルパカ、犬、うさぎ、モルモットたちを迎え、ふれあい体験を行いました。

優しい心を育ててきた生徒たちは動物たちとのふれあいにより癒され、さらに優しい表情になっていました。また動物と触れ合うことで「血圧が下がる」という仮説の検証も行いました。



今後生徒たちは、今回の学びをもとに、動物とのふれあい体験による小学生や高齢者との交流活動を企画・運営する学習活動を予定しています。

